



サポート一覧

**TAC**

25目標 公式LINE

25目標 3月状況別セミナー

- ✓ 今後のスケジュールや、進捗がずれた時の立て直しは？
- ✓ 理論科目の学習法・教材の活用法は？
- ✓ 過去問集や、パワーアップ問題集の活用法は？

15時- 現在財務計算基礎マスター3・4の方向け

19時- 現在財務計算基礎マスター1・2の方向け

目次

1. 本セミナーの対象者と目的
2. 見逃しがちな情報共有
3. 今の時期のポイント/状況別のポイント
4. 理論科目の学習法
5. 状況別 事前にいただいたご質問
6. よく伺う失敗談・参考資料・サポート制度

1. 本セミナーの対象者と目的

1. 本セミナーの目的・対象者

対象者 入門・基礎マスター講義を受講中の方

目的

- ✓ 既習分野の復習について
効果的・効率的に進められるようにする
- ✓ 理論科目について迷いなく自習を進められるようにする
- ✓ 見逃しがちな情報やサポート制度を知り、
TACの各種教材・サポートをフル活用
- ✓ 進捗がずれている時の立て直しについて方針共有

定期的なセミナーの開催目的

「2つの面で、時間対効果を高める」

自習時の時間対効果

定期的に、時期ごとの目標・よくご相談いただく内容を共有



短期的・中期的ゴールが明確になる



学習方針などで 迷いや不安がなく、**学習に集中**できる。

質問・相談などサポート利用時の時間対効果

学習ペースがずれたり成績が伸び悩んだ時にも…



定期的にセミナーで、
状況別の優先順位/スケジュールの組み方共有



自力でもある程度立て直せるようになる。
質問・相談時、時間内で**より具体的な話**が可能になる。

今後のセミナー実施予定

2024年 7月

9月末

12月短答後

2024年1月末

4月頭

5月短答後

7月

論文後

2. 見逃しがちな情報共有

受講生専用ページについて (直接ブックマーク可能)

TAC

目標年度ごとに、セミナー等アーカイブ配信や公式LINE、質問対応用LINEオープンチャット参加リンク・オフィスツアーなどのイベント情報など、全てのリンクがまとまっている。

学習記録 ▼ ビデオブース予約・教室情報 ▼

登録情報 問い合わせ ヘルプ ログアウト

対象：2024年・2025年合格目標の本科生



受講生専用ページ

2024年合格目標 受講生専用ページ のご案内

公式LINEや質問対応用LINEオープンチャット（財務会計論・理論・監査論・学習法相談）、本科生限定のイベント情報や、Zoomを活用したセミナーのアーカイブ動画などを一覧にしてお知らせいたします。

■2024年合格目標 受講生専用ページ ←サイト閲覧パスワード

「1対1」でオンラインで講師に直接質問・相談できる質問・相談コーナーや、「1対複数」で講師やチューターに直接質問・相談できる質問・相談ルーム（自習室）を実施しております。

■オンライン質問・相談コーナー／オンライン質問・相談ルーム（自習室） ←サイト閲覧パスワード

Web School
下段のリンクを
クリック



LINEサービス

公式LINE

TAC公認会計士講座では、公式LINEを活用し、時期ごとの学習のポイントやセミナー・イベント情報、重要な重要情報について平林講師よりお知らせします。

※目標年や学習時期によって、公式LINEのアカウント運用方法が異なります。ご自身の状況にあわせて

> 初學者向け

アーカイブ配信一覧

学習法セミナー [2023年開催]

特別無料サポート講義

ポモドーロ・タイマー動画

LINEオープンチャット

テキスト・問題集等の内容や学習法に関する質問を、下記講師が承ります。

学習法質問：平林講師

他の参加者に名前や連絡先が表示されることはありません。過去の質問・回答についてはキーワード検索は、ノートにまとめています。

> 学習法

LINE公式アカウントについて

TAC



短答答練 準備時のポイント

計算科目

- テキストで網羅的に処理点検。
- トレーニング等の復習により、正確性・スピードが足りない論点の向上。

理論科目

- テキストで、基本的な概念・理屈を確認。
- テキストのうち、問われやすい箇所よくある問われ方を問題集等で把握しテキストにチェック。

【短答基礎答練 出題範囲の目安】※後日、Web School「学習フォロー」で「教材」で出題範囲公表。

- 財計 主に基礎マスター論点について、全範囲の見込み。
- 財理 昨年は、基礎答練が～第18章、基礎答練2は～第25章、直前答練から全範囲。
- 管理 全範囲の見込み。
- 監査論 基礎答練1は上級前半まで、基礎答練2以降は全範囲。
- 企業法 基礎答練1はテキスト①のみ、基礎答練2はテキスト②のみ、直前答練から全範囲。

短答答練 解答時のポイント

【解答順の例】

理論部分 各問約2分ずつ

計算 簡単な問題(財務は個別→総合)※手間が掛かる又は難しい問題は一旦飛ばす
飛ばした問題のうち、解けそうなもの

計算科目

- 問題文を読み、問われていることを整理し、手順を思い浮かべる。
- 論点や見た目でなく、あやふやな指示の有無・手順の重なりから、解き進めるべきか判断する。
- 解き進める場合、正確性を意識して解く。

★計算は答練を通じて難易度の見極め・時間配分の練習をする(そのためには事前準備が重要)。

理論科目

- 問題文を区切りながら読む。読みを繰り返し、目印を付ける。比較的判断しやすい記述から手を付ける。
- 読みの記述を2つ見つけ、消去法で○を導出。○は積極的に判断しない。

★企業法・監査論は試験時間が15～20分ほど余裕(1問2分×20問など)。
読りど考えた箇所・読みの理由・正しい記述か、問題用紙に書き込むとよい。
正誤だけでなく読みの論拠・判断過程まで合っているか、後で復習しやすくなる。

12:17



【答練日程公表のお知らせ】

関東・名古屋校の短答基礎答練日程が公表されています。

http://web.tac-school.co.jp/cpa_nittei/schedule.php?c_id=103

■受験校舎自由、G1G2どちらの日程で受けてもok(会員証持参)

■通信生も、会員証を持参のみで会場受験可能(スクーリング制度。回数上限有り)

目標年度・状況ごとに別アカウントで、以下の内容をお知らせ。

- 本試験関連情報
- セミナー・相談会等 実施情報
- 主な講義/答練日程の公表

(日程変更については、

別途メール通知サービスをご利用ください。)

- よくいただくご質問
- 模試の平均点速報
- 直前期・当日の注意点等

お知らせ内容のイメージ

▶ Twitter @hirabayashi_tac

25目標 公式LINE
LINEID検索:「@25tac」



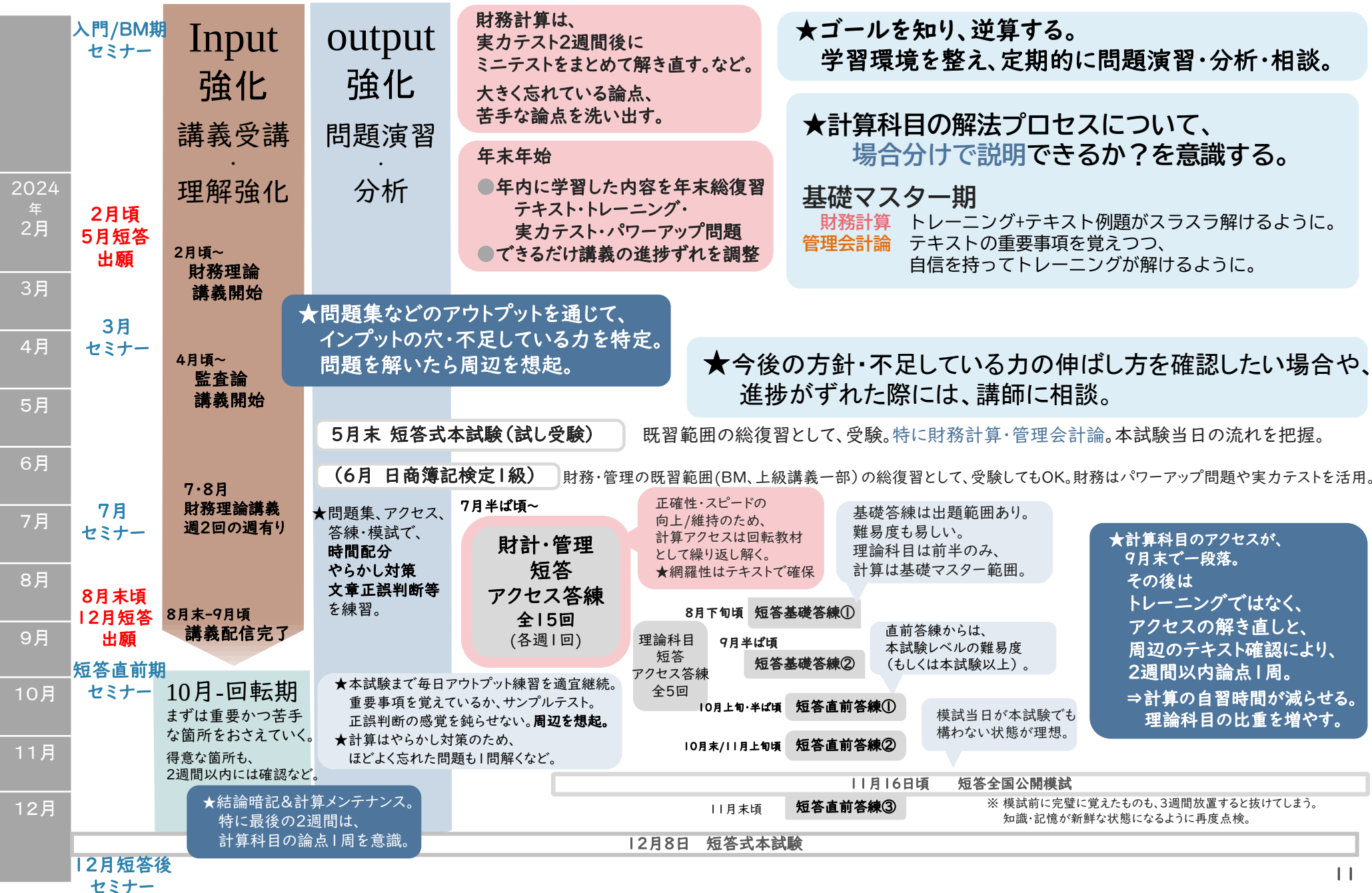
3-1. 入門・基礎マスター期のポイント

1. ゴールを知り、**逆算**する。全体的なスケジュールを把握。
定期的に問題演習・分析・相談を行う。
2. 財務・管理の**計算力**を付ける。
理論科目は、**納得感**を重視する。
3. 学習環境を整える。
進捗がずれたら講師やチューターへ。

準備が多少不十分であっても、
実力テストや各種答練は
自分の決めた日程で受けてしまうこと！
本試験までに効率的・効果的に
力を伸ばせる。
復習教材としても役立つ。



12月短答までの大まかなスケジュールとポイント



配信済み 25目標入門期学習法セミナー

TAC

- 1.合格に必要な力3つ(理解・暗記・試験中の行動)
- 2.学習全般のポイント(重要かつ苦手な分野に取り組む等)
- 3.入門/BM期のポイント(ゴールから逆算/計算強化等/学習環境)
- 4.各科目のポイント
- 5.サポート制度の活用

webschool 下段「受講生専用ページ」→2023アーカイブ配信一覧

学習記録 ▼ ビデオブース予約・教室情報 登録情報 問い合わせ ヘルプ ログアウト

対象：2024年・2025年合格目標の本科生

受講生専用ページ

2024年合格目標 受講生専用ページのご案内
公式LINEや質問対応用LINEオープンチャット（財務会計論・理論・監査論・学習法相談）、本科生限定のイベント情報や、Zoomを活用したセミナーのアーカイブ動画などを一覧にしてお知らせいたします。

■2024年合格目標 受講生専用ページ ←サイト閲覧パスワード

"1対1"でオンラインで講師に直接質問・相談できる質問・相談コーナーや、"1対複数"で講師やチューターに直接質問・相談できる質問・相談ルーム（自習室）を実施しております。

■オンライン質問・相談コーナー/オンライン質問・相談ルーム（自習室） ←サイト閲覧パス



2023.8.23(水)19時-実施 TAC平林 アーカイブ版

25目標

入門・BM期学習法セミナー

- ✓ ゴールからの逆算
- ✓ サポート制度の活用

理解 暗記 試験中の行動

1. 理解

複数論点を**比較**できるか？ **具体例**は挙げられるか？

★理解していると、「丸暗記」の量が減る。4月頭頃までは理解を重視。

★問題演習など、アウトプットを通じて理解不足を探す。

~~×「理解・暗記してから問題演習を始めよう」~~

2. 本試験当日に、知識を引き出す。暗記・ピーク合わせ。

「見たらわかる」「知っている」だけでは不十分。覚え切ることができるか？

本試験当日、【よどみなく】引き出せるか？

最後の2週間、全科目ピークを合わせられるか？

★**メリハリを付ける**。まず重要かつ苦手な論点をつぶす→得意な論点も点検

3. 得点に繋げる（時間配分・読み飛ばし対策・問題の読み取りなど試験中の行動）

自分なりに答練に向けて準備して受験し、自分のミスの傾向を掴む。工夫をする。

★**完璧主義は封印する。本試験までに復習して伸ばす。**

3-2. 状況別のポイント

①現在計算基礎マスター1・2の方

計算BM 1・2 受講中の場合①

1. 目安として、短答式試験の2ヶ月弱前には 上級講義を受け終わりたい。

講義受講の基本的なペースは財計週2、管理週1、その他は週1・2ずつ。

★受講ペースを上げる場合も、その週の計算トレーニングと
実力テストまでの復習を徹底。

★現在基礎マスター2の場合、渋谷校1.5年コースの日程を参照。

5月短答目標の場合、早稲田/日吉の短期集中クラスが参考になる。

2. 完璧主義は避けて先へ進めつつ、振り返る復習を多少並行して進める。 特に財務計算・管理会計論。

★ミニテストや実力テストは必ず受けて、復習に活用。特にテキスト5-9の実力テスト。

3. 5月短答目標の場合でも、12月短答時点で計算の既習分野について 自信を持って解ける状態を目指す。

復習時間は、短答の2～5ヶ月ほど前までは

財務計算・管理会計に大きく充ててOK。入門期セミナー参照。

管理…上級講義開始までにトレーニングが解けるように

&テキストの場合分けを押さえる。処理を明確に説明できるように。

12月短答を目指す場合、6月末か7月末(短答の5ヶ月程前)までに財務計算基礎マスターについて、講義受講だけでなくトレーニング(目安として、苦手な問題を中心に3回解き直しなど)、実力テストの復習と、関連するあやふやな箇所をテキストで復習。

◇トレーニングがある程度解ける論点は、過去問集等にどんどんチャレンジ
あやふやな論点はテキストで知識整理。

◇構造論点(テキスト⑤～⑨)は、実力テストや総合問題を活用。

計算の中期目標 下記アクセス答練について、論点の復習締切として活用
詳細な範囲指定有り・週1回ずつ

7月第2週頃～8月頭 テキスト1～4の基礎マスター論点

～9月第3週頃 テキスト5～9の基礎マスター論点

～10月第2週頃 テキスト1～9上級論点

学習がストップしている場合



1. 通学校舎の日程の組み方を参考にする。

受講生サイト @C.P.A 講義日程 渋谷1.5年や

24目標早稲田・日吉校短期集中クラス日程など

[@CPA 公認会計士講座の日程 |
資格の学校TAC\[タック\] \(tac-
school.co.jp\)](#)

2. 完璧主義は封印する。

多少準備不足でも、実力テストやアクセス・答練を受験。
復習に活用。

サポート一覧



3. 積極的に各種サポートを利用する。

あんしんサポート窓口や、最寄りの財務計算講師へ学習相談。

(遠方の場合、質問コーナー・質問ルーム・LINEオープンチャットなど)

4. 学習環境を整える(入門期セミナー参照)。

2週間～1ヶ月ほど財務計算と管理会計に集中して、
学習サイクルを確立。

3-2. 状況別のポイント

②現在計算基礎マスター3・4の方

★6月末までに計算科目の特に基礎マスターについて、
講義受講だけでなくトレーニング（目安として、3回解き直しなど）、
実力テストの復習とあやふやな箇所をテキストで復習。

◇トレーニングがある程度解ける論点は、
過去問集やパワーアップ問題等にどんどんチャレンジ。
あやふやな論点はテキストで知識整理。

◇構造論点(テキスト⑤～⑨)は、実力テストや総合問題を活用。

下記アクセス答練/短答基礎答練について、論点を仕上げる締切として活用。

財務計算 短答アクセス答練 詳細な範囲指定有り・週1回

7月第2週頃～8月頭 テキスト1～4の基礎マスター論点

～9月第3週頃 テキスト5～9の基礎マスター論点

～10月第2週頃 テキスト1～9上級論点

計算BM 3・4 受講中の場合②

管理・・・上級講義開始までに、

トレーニングが解けるように&テキストの場合分けを押さえる。

処理を明確に説明できるようにする。

5月短答・・・自分なりに既習分野を仕上げて解いてみる。特に、財務計算と管理会計。

【試験前に財務計算を10日ほどで1周するには】

過去問集やトレーニング等を一部解く→該当分野のテキスト目次を確認・想起してから、
出題されていない分野も含め1冊確認

総復習の機会として、6月の簿記1級を活用。

簿記1級の出題範囲・・・財務計算の上級4回目あたり、管理会計の上級頭くらいまで。

目安 パワーアップを3回ほど解き直し&テキストや苦手なトレーニング復習

1級の過去問・・・5月後半以降ちらっと見る又はパワーアップ問題を解き直して

90点超えているなら数回分やってもよいが、通常の教材を優先。

参考：24目標 計算科目アクセス答練 出題範囲



2024年合格目標 アクセス 出題予定表
短答対策 第1回～第15回

< 財務会計論（計算） >

回数	出題内容
第1回	現金及び預金、有価証券、外貨換算会計、貸倒引当金
第2回	棚卸資産、有形固定資産、無形固定資産、投資その他の資産、研究開発費とソフトウェア
第3回	繰延資産、固定資産の減損、資産除去債務、退職給付会計、税効果会計
第4回	外貨換算会計、金融商品、ヘッジ会計、リース取引、引当金
第5回	社債、純資産の部、自己株式、新株予約権、新株予約権付社債、自己新株予約権、株主資本等変動計算書、分配可能額、ストック・オプション
第6回	収益認識、連結財務諸表
第7回	連結財務諸表
第8回	本支店会計、連結財務諸表
第9回	企業結合、事業分離
第10回	個別キャッシュ・フロー計算書、連結キャッシュ・フロー計算書
第11回	固定資産の減損、リース取引、会計上の変更及び誤謬の訂正、株主資本等変動計算書、連結財務諸表
第12回	連結財務諸表、企業結合、共同支配企業の形成、連結キャッシュ・フロー計算書
第13回	資産除去債務、税効果会計、四半期財務諸表、一株当たり情報、連結財務諸表、被結合企業の株主に係る会計処理
第14回	取締役の報酬等として株式を無償交付する取引、退職給付会計、連結財務諸表、セグメント情報、連結キャッシュ・フロー計算書
第15回	特殊商品売買、帳簿組織、伝票会計、連結財務諸表、企業結合、事業分離

基礎マスター
範囲

上級範囲

補講論点
(テキスト10)

2024年合格目標 アクセス 出題予定表
短答対策 第1回～第15回

< 管理会計論 >

回数	出題内容
第1回	費目別計算、部門別計算
第2回	製造間接費の配賦計算、個別原価計算、総合原価計算
第3回	総合原価計算、標準原価計算
第4回	標準原価計算、直接原価計算
第5回	管理会計総論、財務情報分析
第6回	CVP分析、予算管理、資金管理
第7回	原価管理、ABC/ABM、業務的意思決定
第8回	業務的意思決定、設備投資意思決定、分権組織とグループ経営
第9回	原価計算基準、その他原価計算編
第10回	原価計算基準、その他原価計算編
第11回	原価計算基準、その他原価計算編
第12回	原価計算基準、その他原価計算編
第13回	原価計算基準、その他原価計算編
第14回	予想問題（原価計算編）
第15回	予想問題（管理会計編）

管理は8回目までで
上級範囲も含め
テキスト計算1周

各週アクセスまでに、該当範囲について…

① **テキスト例題** をざっと復習。
簡単過ぎる例題は飛ばし、
必要と感じた例題はシートを使って解く。

② **トレーニングの苦手な問題** に取り組む。

③ **過去問集のうち、該当範囲の易・中** を解けるようにしておきたい。

トレーニングとは異なる表現での出題に慣れる。
アクセス該当回までに解き切れなかった場合には
短答答練まで、など自分で期限を設定。

もしも余裕があれば…

パワーアップ問題で集計力を強化。 ★上記3つが優先。

構造論点のアクセス予習に適宜活用しても OK。余裕がなければ12月短答後。

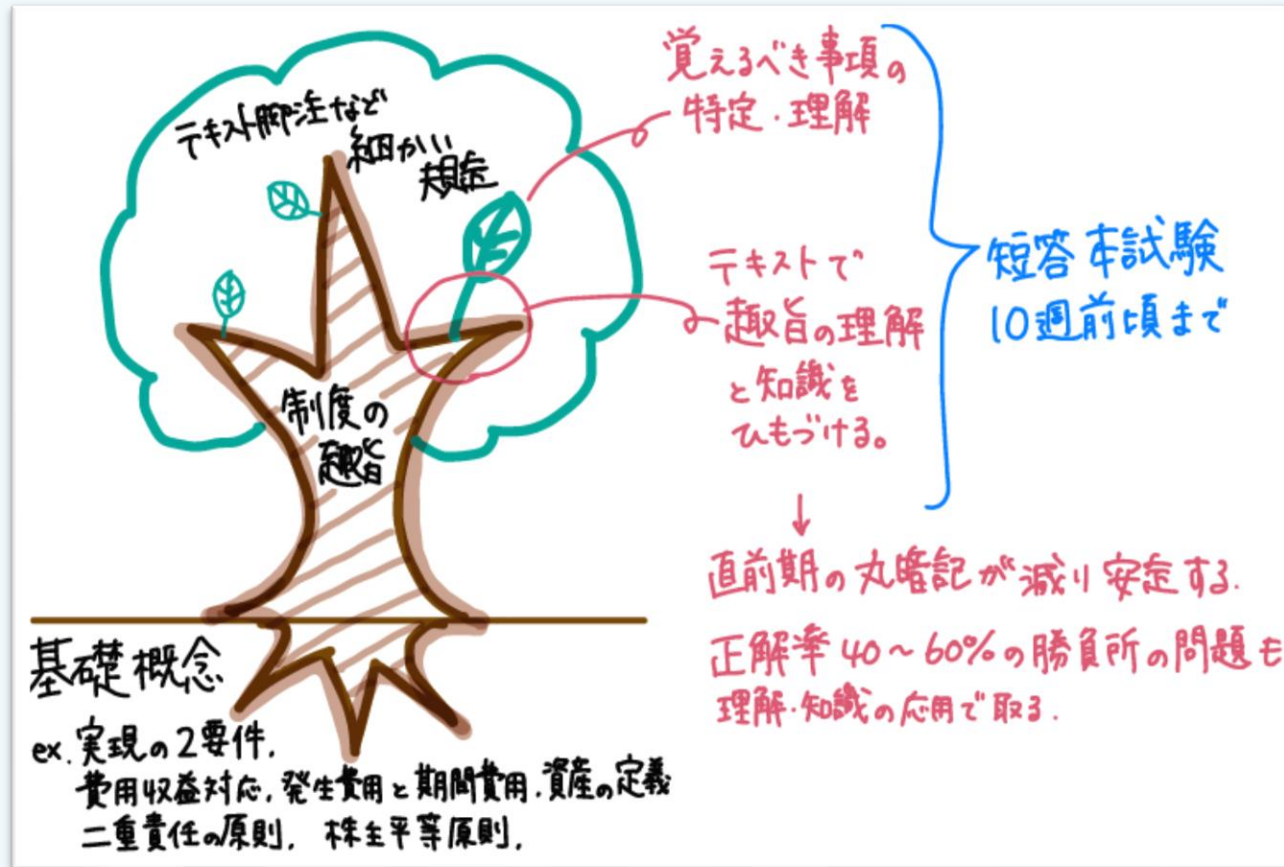
★アクセスは点数よりも前後が重要！準備と分析・復習で得意論点に変えていく。

準備が多少不十分であっても、
自分の決めた日程で受けてしまうこと！

本試験までに効率的・効果的に力を伸ばせる。
アクセス・答練自体が復習教材として役立つ。

4. 理論科目の学習法

理論科目は、**納得感**を重視する。



8月末までに目指す状態

- ◎規定の理屈について、**納得感**がある。
- ◎複数論点で、**比較ができる**。共通点・相違点。
- ◎**具体例**が挙げられる。

短答問題集を解いたら、
出題された箇所のテキスト周辺復習＆マーク。
★問題は解くが、短答2ヶ月前頃までは理解を重視。直前期の暗記を減らす。

企業法

テキスト構造と、短答式試験までに達成すべき水準

TAC

1. 太枠内・図解 …重要規定。

趣旨に納得できるか。特に、ゴシック体部分。図解を見て具体例をイメージ。
この規定が無いと、どのような争いが起きるか？

2. まとめ表 …重要規定を場合分けなどでまとめたもの。

付箋を貼り、短答直前期に活用。

それぞれの状況について、趣旨と紐付けて比較し、納得感を持つ。規定の強弱に着目。

ex. なぜ原則として特別決議？なぜ〇〇の場合は、普通決議で足りる？

★仲間外れ(例外規定)をおさえる。

3. 細枠や枠外の補足説明 …理解の助け・深掘りに役立つ知識・解説。他の制度との比較など。

テキスト太枠部分や図解を中心に納得感を持てるようになってから、
2・3周目の復習時、理解の深掘りのため読み進めるなど。

4. 「問題の所在」「論証例」 …主に論文論点。※短答問題集に出題されている箇所は一緒に復習。

太枠重要規定を前提として、明文規定が無い特殊な状況等について取り扱っている。
まずは、太枠・図解、まとめの表の趣旨に納得感が持てるようにする。

さらに理解の深掘りとして、「問題の所在」や図解を見て
「あ～、確かにこれはもめるな」と納得できればOK。

12月短答以降、ざっくり説明できるように順次進めていく

機関設計自由の原則に対する例外（327条、328条）の内容・趣旨		
機関設計自由の原則の例外	条 文	趣 旨
公開会社は、取締役会を設置しなければならない。 (1)知れず知らずで議決権を行使する者がある。	327条1項1号	公開会社では、株主が多数かつ変動し、株主による会社経営を上げよとの監督に期待できず、株主に代わる会社経営の担い手があふれるからである。
監査役会設置会社は、取締役会を設置しなければならない。 (非公開会社の場合に適用される)	327条1項2号	取締役会を設置しただけで監査役会という複雑な仕組みを採用するニーズはないから、逆に、監査役会設置会社は取締役会の設置が強制されている。
監査等委員会設置会社は、取締役会を設置しなければならない。 (非公開会社の場合に適用される)	327条1項3号	監査等委員会設置会社は取締役会の実質機能を充実にするという目的で新設された株式会社制度だから、取締役会の設置が強制されている。
指名委員会等設置会社は、取締役会を設置しなければならない。 (非公開会社の場合に適用される)	327条1項4号	指名委員会等設置会社では、三委員会は取締役会の内部機関であり、その構成と権限行使は取締役会と重複不可分だからである（1000号、401号、406条等）。

input



- 全体的に、**テキスト太枠の趣旨**や**図解の具体例**について、納得感が持てる程度にざっくり復習。5分程度パラパラ眺めるだけでもOK。
- テキスト論点ごとの**まとめ表**を使って複数論点比較(付箋を貼っておく)。腑に落ちないところはテキスト太枠で趣旨確認。
★短答直前期の暗記が減るように、趣旨・規定の強弱に納得感を持つ。

output



ごく簡単な短答問題(ミニテスト又は短答問題集のA問)を使って復習を進める。※短答問題集は、★付きのA問だけなら900問ほど。

趣旨がわからない規定はテキスト確認。

テキストを横に置いて、★付きのA問の箇所をテキストまとめ表等で強調しながら進めるなど。
実力テストまでに**テキスト・ミニテスト**を1周、上級講義開始または終了までにもう1周。
短答基礎答練に向けて、短答問題集Aを1周。

※B・Cは、Aについて根拠を持って解けるようになってから。

特によく間違える問題は、六法にマーカーを引き、柱書・ただし書きなど条文構造を確認するのも◎。

機関設計自由の原則に対する例外(327条、328条)の内容・趣旨

機関設計自由の原則の例外	条 文	趣 旨
公開会社は、取締役会を設置しなければならない。 (1号は次の2号以下優先して適用される)	327条1項1号	公開会社では、株主が多数かつ流動し、株主による会社経営およびその監督に期待できず、株主に代わる会社統治の担い手が必要となるからである。
監査役会設置会社は、取締役会を設置しなければならない。 (非公開会社の場合に適用される)	327条1項2号	取締役会を設置しない簡素な機関構造を選択した会社が、監査の面についてだけ監査役会という複雑な仕組みを採用するニーズはないから、逆に、監査役会設置会社は取締役会の設置が強制されている。
監査等委員会設置会社は、取締役会を設置しなければならない。 (非公開会社の場合に適用される)	327条1項3号	監査等委員会設置会社は取締役会の監督機能を充実させるという目的で新設された株式会社制度だから、取締役会の設置が強制されている。
指名委員会等設置会社は、取締役会を設置しなければならない。 (非公開会社の場合に適用される)	327条1項4号	指名委員会等設置会社では、三委員会は取締役会の内部機関であり、その構成と権限行使は取締役会と密接不可分だからである(400条、401条、406条等)。
取締役会設置会社(監査等委員会設置会社および指名委員会等設置会社を除く)は、監査役を設置しなければならない。	327条2項本文	取締役会設置会社では、株主に代わって業務執行を監査する専門機関が必要であるし、また、取締役会による監督(362条2項2号)には自己監督の弊害がありうるからである。
ただし、非公開会社たる会計参与設置会社は、監査役を設置しなくてもよい。	327条2項	ただし、取締役会設置会社といえども、非公開会社では、株主が少数かつ流動しないから、株主による業務執行に対する監督にもある程度は期待できる。そこで、非公開会社

Q.企業法の勉強割合を詳しく知りたいです。

→計算のトレーニング復習が優先。

講義翌日に30分などまとまった時間、あとは隙間時間でも。

詳しく派入門期セミナー参照

Q.企業法短答問題集は何周くらいしておいた方がいいですか。

本格的に取り組み始めるのはいつからでしょうか。

→企業法上級講義までに、テキスト太枠とミニテストは復習。

できれば短答問題集のA問題を使う。

8月末に、短答基礎答練開始。

短答基礎答練1・・・上級含めテキスト①のみ

短答基礎答練2・・・上級含めテキスト②のみ

財務理論 復習方法具体例

★短答では理論科目で唯一の1問8点・1.6%。 **TAC**
論文でも、合計700点中120～140点ほどが財務理論。

財務理論を得意にするためにも、
財務計算のトレーニング・テキストに取り組む。

input



★じっくり読みたくなったら付箋を貼り、一旦先に進み、別の時間で取り組むなど。

- テキスト章扉「keyword」やテキスト目次を確認し、
内容やテキスト見開きのどこに書いてあるかざっくり想起。意味がわからないwordはすぐに本文確認。
- テキスト重要論点について、具体例や計算処理をイメージできるか確認。
論文論点は納得感を持てるように。
- 苦手な箇所や短答直前に見たい箇所に付箋を貼る。
- テキストのうち覚えにくい結論・容認規定要件等について、消せるペンや付箋で強調。暗記の下準備。
【よく問われる論点】
原則(「～とする。」)・容認の関係
容認処理等が認められるための要件の個数・内容
場合分け、P/L・B/S区分、認識時点、
計上金額の算定方法(CFの見積方法、割引率、控除・加算する要素)

output



- 短答確認問題を解き、周辺の場合分け・理屈を想起。ミニテストで、重要語句想起。
テキストに戻り、マークを付け、周辺の重要箇所を復習。
余裕があれば、論文式確認問題をテキスト目次や章扉「word」のように、想起のきっかけとして使う。

いろんなきっかけからテキストへ戻る。頻度を上げる。

◎問題を解く際・・・テキストのうち、どこが問われているか？を意識。

◎講義中に覚えるように指示される重要な概念の定義は、短答でも使う。

今から覚えてしまってもよい。

主語や、目的語の関係を意識。

例 実現の2要件・・・誰に、何を渡す？何を受け取る？

★計算で学習した分野であれば、一緒に同じ章を復習すると効果的。

参考：論文時には、「参考法令基準集」が配付されるため、

会計処理部分の表現を細かく暗記することは不要。

マーカーや点線で強調されている部分のうち、

理屈部分を覚えて説明することになる。

第 2 章

財務会計の基礎概念

この章で学ぶこと

本章では、歴史的変遷と関連付けながら、財務会計を支える基礎的な概念について学びます。様々な基礎概念がありますが、特に、「収益費用アプローチ」と「資産負債アプローチ」についてはよく理解するようにしましょう。

また、近年は、企業の投資活動を「金融投資」と「事業投資」とに区別して、会計処理等が議論される傾向にありますので、両者の区別についてもよく理解しておきましょう。

【Keyword】

帰納的アプローチ 演繹的アプローチ

ギルマンの三公準 企業実体の公準 継続企業の公準 貨幣的評価の公準

資本主理論 企業主体理論 静態論 動態論

収益費用アプローチ 資産負債アプローチ 純利益 包括利益

クリーン・サープラス関係

金融投資 事業投資 金融資産 非金融資産 事業資産

何の論点？ 制度上は？
共通点・相違点は？ 具体例は？
意味がわからないワードは
すぐにテキスト本文へ。

I. 会計基準を設定するアプローチ 【短B 論B】

会計基準を設定するアプローチには、**帰納的アプローチ**と**演繹的アプローチ**の2つがある。

	帰納的アプローチ	演繹的アプローチ
意義	実際に行われている会計処理方法を観察し、その中から一般的又は共通のものを抽出することによって、会計基準を設定する方法	会計の前提となる仮定や会計の目的を最規定し、これらの仮定や目的と首尾一貫するうに具体的な会計処理のルールを導出する
代表例	「企業会計原則」 ^(※)	「概念フレームワーク」

帰納的アプローチにより設定された会計基準は、広く普及した会計実務から構成されるため、され易いが、一方で、会計実務に問題があっても問題を改善するような会計基準は形成されない。また、基準全体の整合性や首尾一貫性が確保される保証がない等の問題がある。このような帰納的アプローチの問題を解消し、会計基準を理論的に体系付けるために、演繹的アプローチが主張される。

II. 会計公準 【短B 論一】

会計公準とは、会計の理論的な基礎構造を構成する命題であり、それなくしては会計が成立しないという意味で、会計理論や会計実務の最も基礎的な前提とされる。会計公準としてどのような命題を上げるべきかについては諸説あるが、最も一般的と考えられるのは、**企業実体の公準**、**継続企業の公準**、**貨幣的評価の公準**からなる**ギルマンの三公準**である。

企業実体の公準	継続企業（会計期間）の公準	貨幣的評価（貨幣的測定）の公準
企業に投下された財産と資本についてだけ記録と計算を行うという会計の対象範囲を限定するもの	企業は継続的に営業活動を営むという仮定の下で ^(※) 、人為的に定めた一定の会計期間に区切って期間計算を行うという会計の対象を時間的に限定するもの	会計上の記録・計算・表示に当たっては、統一的に貨幣単位を用いるという基礎的前提
個別財務諸表・連結財務諸表	事業年度（1年）・四半期（3ヶ月）	円・ドル・ユーロ

第2章 財務会計の基礎概念

- I. 会計基準を設定するアプローチ
- II. 会計公準
- III. 会計主体論
- IV. 貸借対照表観
- V. 利益観
 - 1. 収益費用アプローチと資産負債アプローチ
 - 2. 我が国の制度会計のアプローチ
 - 3. 損益計算書と貸借対照表の連繋
 - 4. 我が国における損益計算書と貸借対照表の連繋
- VI. 金融投資と事業投資

何の論点？
制度上は？
重要キーワードは？
具体例は？
ざっくりテキスト見開きを想起。

ごく基礎的な知識が抜けていないか、短時間で穴埋め問題形式により章ごとの確認が可能。Web School各回講義録にPDFが入っている。

財務会計論【理論編】ミニテスト 第2回 問題

〔解答時間：10分〕

問題 「第2章 財務会計の基礎概念」に関する次の文章について、空欄に入る適切な語句又は数値を所定の解答欄に記入しなさい。

- 「企業会計原則」の前文には「企業会計原則は、企業会計の実務の中に慣習として発達したもののなかから、一般に公正妥当と認められたところを要約したものであって、必ずしも法令によって強制されないでも、すべての企業がその会計を処理するに当って従わなければならない基準である。」と記載されている。このことから「企業会計原則」は、アプローチによって設定された会計基準であると考えられる。しかし、アプローチにより設定された会計基準には、現状は認的である、基準全体の整合性や首尾一貫性が確保される保証がない等の問題が指摘される。このようなアプローチの問題を解消し、会計基準を理論的に体系付けるために、アプローチが主張される。
- 会計公準とは、会計の理論的な基礎構造を構成する命題であり、それなくしては会計が成立しな

問題をきっかけにして、テキスト周辺を復習。出やすい箇所や、出題のされ方を把握。

- 01. 「企業会計原則」の前文「企業会計原則の設定について」には、「企業会計原則は、企業会計の実務の中に慣習として発達したもののなかから、一般に公正妥当と認められたところを要約したものであって、必ずしも法令によって強制されないでも、すべての企業がその会計を処理するに当って従わなければならない基準である。」と記載されていることから、「企業会計原則」は帰納的アプローチにより形成されているといわれる。
- A

I. 会計基準を設定するアプローチ 【短B 論B】

会計基準を設定するアプローチには、**帰納的アプローチ**と**演繹的アプローチ**^{えんえき}の2つがある。

	帰納的アプローチ	演繹的アプローチ
意義	実際に行われている会計処理方法を観察し、その中から一般的又は共通的なものを抽出することによって、会計基準を設定する方法	会計の前提となる仮定や会計の目的を最初に規定し、これらの仮定や目的と首尾一貫するように具体的な会計処理のルールを導出する方法
代表例	「企業会計原則」 ^(※1)	「概念フレームワーク」

帰納的アプローチにより設定された会計基準は、広く普及した会計実務から構成されるため、遵守され易いが、一方で、会計実務に問題があっても問題を改善するような会計基準は形成されにくい、また、基準全体の整合性や首尾一貫性が確保される保証がない等の問題がある。このような帰納的アプローチの問題を解消し、会計基準を理論的に体系付けるために、演繹的アプローチが主張される。

監査論 復習方法具体例

★ テキストの内容をある程度説明できるようにする。
復習の仕方や意識するポイントは、財務理論と概ね同様。

input



確認問題やテキスト目次から、内容をざっくり**想起**。

内容やテキスト見開きのどこに書いてあるか**想起**。不明点はすぐに本文確認。

本文や講義中に触れた重要な脚注周辺について、重要な箇所から徐々に復習。

入門期の目標（詳細は学習ガイドライン参照）

- ✓ テキスト本文を見ながら、内容を説明できるように。
- ✓ 重要概念について、大まかなイメージを持つ。
- ✓ 確認問題とミニテストについて、解けるように。

output



ざっくり理解した単元について、
テキストを横に置いて、短答問題集を解く（主に上級期～）。

出やすい箇所を把握し、テキストへマーク。周辺の場合分け・理屈の復習。
出題のされ方を知る。×の理由をはっきり言えるだけでなく、正しい記述も説明。

問題を解く際に、テキスト関連ページが「見開き左下の論点だな」などよぎる状態にする。

公認会計士
2025年
合格目標

監査論

学習ガイドライン・確認問題演習

第1章 財務諸表監査総論

第1節 財務諸表監査の理論と制度

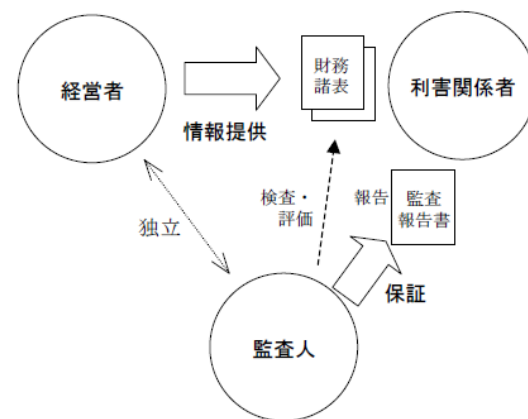
Q 1-1

次の 1. ～ 8. の記述の正誤を判断しなさい。

- ❑ 1. 一般に、公認会計士による財務諸表の監査は、従業員不正から経営者を保護するために必要となる。
- ❑ 2. 利害関係者は、たとえ地理的又は制度的な遠隔性がないとしても、自ら財務諸表の適否を確かめることはできない。
- 3. 職業的専門家による会計監査は、精細監査、損益計算書監査、財務諸表監査という歴史的な変遷を経て現在に至っている。
- ❑ 4. 我が国において公認会計士による財務諸表の監査は、株主及び債権者の保護を目的とした証券取引法（現在の金融商品取引法）の下で制度化されている。
- ❑ 5. 金融商品取引法は、上場会社が公表する企業内容の開示情報の全てについて、公認会計士又は監査法人による監査を受けることを要求している。

ところが、社会に散在する不特定多数の利害関係者が自ら財務諸表の信頼性を確かめることは物理的に困難であり、また、こうした調査は企業機密を保持する観点から法的に制限されている（利害関係者の地理的・制度的遠隔性）。さらに、財務諸表は複雑な会計処理過程を経て作成されるため、会計に関する専門能力のない一般の利害関係者が財務諸表の信頼性を確かめることは技術的にも難しい（財務諸表の作成過程の複雑性）。

そこで、財務諸表の信頼性を確かめるために必要な能力を有し、かつ、被監査会社（監査を受ける会社）から独立の立場にある公認会計士が、財務諸表を検査、評価して利害関係者に報告する財務諸表監査が必要となる。



監査人（監査を行う者）は、監査を実施した結果を監査報告書と呼ばれる文書により報告する。監査報告書において財務諸表の表示を適正と認める旨の意見が表明されることにより、利害関係者の財務諸表に対する信頼性が高まり、利害関係者は、財務諸表を意思決定情報として利用することが可能となる。

5-1. 状況別 事前にいただいたご質問

現在計算BM 1・2の方から

現在計算BM 1の方から

Q.学習ペースを教えてください。

→12月短答を目指す場合、渋谷の1.5年コースを参考にしましょう。数カ月かけて追いつくか、数週間ズレのまま進めて、9月末に上級まで終えるイメージです。※5月短答目標の場合、4月以降に日吉・早稲田で始まる短期集中/フルコミット本科生のクラスが参考になります。

Q. 仕事が忙しく、2ヶ月間は身が入っておらず、手を付けない日もしばしばです。どうすればよいでしょうか。また、TACに相談をしようと思いますが、オンラインで受けているので「希望の校舎」がありません。どこの校舎がおすすめとありますか？

Q.財務会計などで講義を受けた後、理解不足がある場合は配信での講義を再度受けるよりもう一度トレーニングなどを解き直す方が効果的でしょうか？

→はい、反復練習が必要です。講義を受け直すよりは、問題を解きテキストに戻ったり、付箋を貼っておいて質問で解消しましょう。復習せず半年など経っていて、テキストを読んでも全くわからない場合に、稀に倍速で受け直すケースがあります。

Q.企業法などの理論科目は復習でテキストを読み直すことが正直大変と感ずるため、受講済みの講義を再度受けながらテキストを確認する方法で進めていってもよいですか？

→計算の自習時間を確保したいため、よっぽど苦手な論点でない限りは講義受け直しは避けましょう。短答問題集などをきっかけとしてテキストに戻りましょう。

現在計算BM 2の方から

Q.

2月から専念で12月短答を目標に勉強しています。講義消化に重点を置き過ぎて、復習があまりできていません。論点を完全に理解する前に次の講義を受けている状態です。現在、基礎マスター2を勉強中ですが、基礎マスター1の論点まで復習する余裕もなく、監査論など、理論系の教科も始まりどのぐらいのペースで勉強をすればいいか悩んでいます。

Q.

現在、財務と管理の受講だけを進めています。企業法や監査論など他の科目の講義は気にせずに、このまま財務計算BMや管理を優先的に受講していったら良いですか。それとも、理論科目も並行して受講した方が良いですか。

Q.

財務基礎マスターや管理・企業・監査のBMは、最遅でいつ頃までを目途に終わらせたらよいでしょうか。もちろん、それを目標にただただ講義動画を消化するだけになっては意味がないことは承知していますが、ある程度を目安としてご教示頂きたいです。

→財計・管理・・・理想は6・7月末頃までにBM終了、上級開始(アクセス答練実施日に間に合う)
その他の科目・・・9月末までに上級講義終了、8月第3週頃までにテキスト半分終了
(8月末の短答基礎答練1はテキスト前半、9月末の短答基礎答練2はテキスト後半)

5-2. 状況別 事前にいただいたご質問

現在計算BM 3・4の方から

現在計算BM 4の方から①

Q.

正社員で働きつつ勉強しています。講義を受けることと、毎回のミニテストで一杯一杯になり、これまでの講義の復習など全くできていません。そのため、実力テストも点数が取れないです。社会人の勉強で工夫すべきことや参考となることがありますか。

Q.

財務計算基礎マスター4まで進み、ひたすらテキストとトレーニングの往復をしています。最近教室で受け始めた財務(理論)や監査論はスケジュール通りに進んでいるのですが、企業法が5コマしか終わっていません。

ペースを上げて追いついた方が良いでしょうか。

それとも財務や管理を仕上げることを第一に、週1コマまたは2コマ程度で進んでいけば大丈夫でしょうか。その気になれば5コマ程度受けられるとは思いますが、復習に時間を割けなくなったり、計算の時間が減ってしまうことが不安です。

現在計算BM 4の方から②

Q.

次の5月短答にお試し受験する予定なのですが、
例年何人くらいの方がお試し受験で合格するのですか？

Q.

実力テストの平均は財務7割 管理9割です。Webで講義を配信日に受けております。5月短答にも出願しており、6月の簿記検定1級の受験を考えていますが、受験できるレベルでしょうか。

Q.

財務の復習について、個別論点のパワーアップ問題と過去問集が届きました。
過去問集をとりあえず1周回す事を優先的にしております。
この2つのアウトプット教材の使い方についても伺いたいです。

6. よく伺う失敗談・参考資料・サポート制度

よく伺う失敗談①インプット面

- テキストに戻らず、問題集の解答・解説の確認で終わっていた。
 - 完璧主義に陥り、講義を進めず特定の分野にこだわってしまった。
 - 重要度の強弱を付ける意識が足りなかった。
 - 自己判断で、重要な論点を切ってしまうていた。
 - 苦手科目について、科目の講師に質問/相談せずそのままにした。
 - 合格者と話したことがなく、最終的にテキストについてどの程度の理解・想起が必要か、体感できていなかった。
- ★テキストベースの学習/重要かつ苦手な分野に充てる/インプット・アウトプット

よく伺う失敗談②アウトプット面

●テキストの読み込みや例題復習のみで、演習を積まなかった。

例題だけだと・・・未処理・誤処理や論点複合型の問題がない。

問題にチャレンジして間違えて、
あやふやな箇所を洗い出してテキストに戻ることを繰り返してたたき込む。

●スラスラ解ける問題をずっと解き続け、負荷を掛けなかった。

★計算は、自分にとって少し難しいと感じる問題にチャレンジすると伸びる。
徐々に問題のレベルを上げていく。

●久々の問題を解いたら忘れていたので、都度講義を見直していた。

★定着前に2週間以上論点に触れないと、解きにくくなるのは普通のこと。
苦手な論点は、苦手なトレーニングまたは同じ論点の別の問題を活用して
反復練習。

よく伺う失敗談③その他

- 講義やテストの実施がずれて投げやりな気持ちになり、放置した。
- 受験の経験値が少ないが、成績が伸びない時に誰にも相談せず長期間手探りのまま進めた。
- 無理な計画を立て、睡眠時間を削り体調を崩した。

★進捗がずれたら、質問コーナーや個別相談/安心サポート窓口を活用。

自己分析の結果や学習の方向性・優先順位が
大きく誤っていないか、定期的に確認・軌道修正。

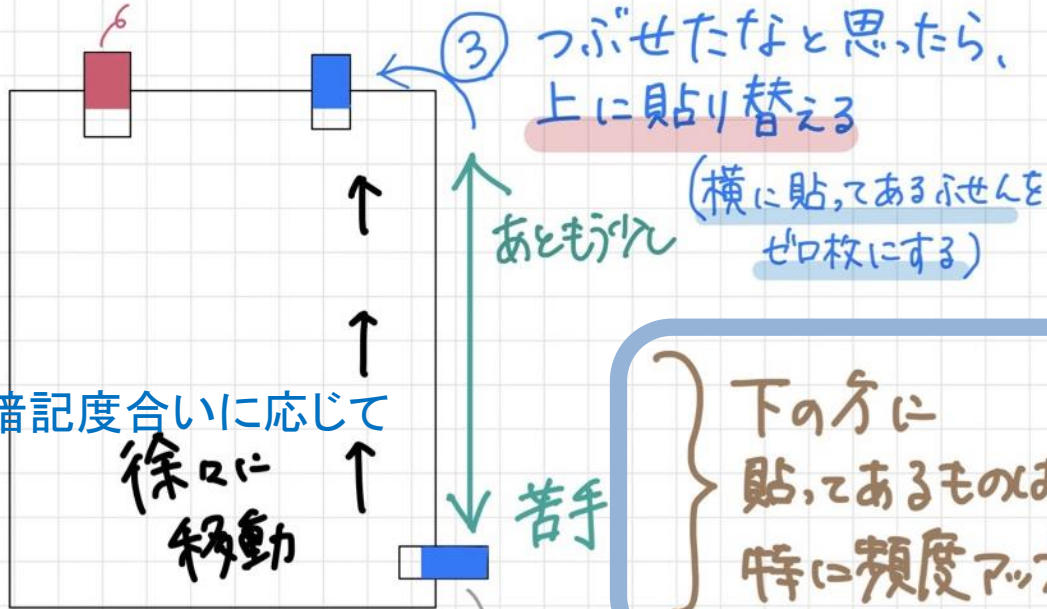


日々の自習時にも、
自己分析・改善を繰り返す。

※講師・チューターへの相談時は、自己分析した結果や、
問題を解いた際の下書きを持参すると効果的。

ふせんの活用例

前々日・前日に確認するページには
目立つ色のふせん



① 苦手なページ
暗記が必要なページには
ふせんを貼って毎日確認

テキストのうち覚えにくい箇所について、
消せるペンで強調したり、ふせん。

まずは、重要かつ苦手な箇所を
つぶしていく。

★一度覚えた！と思ったものも、
放置すると抜けてしまう。

知識・記憶を新鮮な状態にするため、
特に模試や本試験前の2週間は
得意なものも含めてざっと点検。

12月短答直前期 スケジュールの立て方

TAC

苦手つぶし

10月-直前期 結論暗記。

10月半ば

短答直前答練1

計算強化・理解強化（残っている短答科目の講義消化）
苦手論点の特定・強調（回転下準備）・復習。

短答直前答練2（完成度60-80%など）※校舎によって実施時期多少相違あり

全国模試に向けて、さらに苦手つぶし。
暗記・ピーク合わせ。

11/16頃

短答全国模試（完成度70-90%など）

模試後1週間 多少の苦手つぶし

11/24頃

短答直前答練3 照準は合わせずでOK。やらかし対策など試す

バランス重視

11/25-**ラスト2週間** 本試験に向けて**バランス良く**！得意論点も1周点検。

★計算は疲労の溜まった状態で程良く忘れた問題を数問解き、正確に解く練習も。

インプット・アウトプット双方高める。 ×計算過程を見るだけ

12/8(日)本試験（重要な論点を中心に、自分なりに完成度100%を目指す）

12月短答以降のスケジュール目安

12月
2025年
1月
2月
3月
4月
5月
6月
7月
8月

Input強化

基礎的な概念を理解し、口頭で説明できる状態に。

12月短答後～租税法・選択科目講義受講開始

Output強化

問題文の読み取りと素直な答え方、部分点の取り方、時間配分等を身に付ける。

正確性・スピード強化。

各種問題集・答練のほか、論文対策講義を活用。

財務 計算・管理会計論
アクセス前半

2月ー租税法
アクセス

論文基礎答練3回

★問題文の読み取り、問への素直な答え方を身に付ける

・

応用答練2回

★部分点の取り方、時間配分の練習等

★全科目、テキストを大事に。
★論文アクセス・基礎/応用答練は**範囲指定あり**。
ある程度準備して受験し、足りない力を分析。

★問題集・答練等のアウトプットを通じて、インプットの穴/不足している力を特定。
問題を解く&周辺想起。

【5月短答を受験する場合】
1・2月末には短答科目の講義を終わらせる。
3月後半から短答直前答練開始。
4月からは、短答向けの結論暗記のため、論述対策や租税法/選択科目はストップ。
日程例(早稻田/日吉) 3月後半 5月短答直前答練1
4月半ば頃5月短答直前答練2
5月頭 5月短答全国公開模試
5月短答直前答練3

2月
セミナー
2月頭
5月短答出願
論文リスタート
生も出願

4月
セミナー

5月短答後
セミナー

論文直前期
セミナー

論文後セミナー

4月末 論文公開模試 第1回

(理論補強答練1・2) 論文全国①や理論補強答練は、5月生は基本的に受けず5月短答後に使う。

2025年5/25(日) 5月短答式試験

論文直前講義 各1回

財計・管理・租税計算アクセス後半 論文直前答練1・2

6月末 論文公開模試 第2回

論文直前答練 3(監査企業のみ4回目あり)

回転期

会計学計算・・・2週間以内に論点1周、
その他は7日～2週間以内に論点1周、暗記は毎日など。

2025年8/22-24(金土日) 論文式試験

★暗記詰め・ピーク合わせ

ポイント 知識の網羅性・正確性・スピード

特に **本試験直前2週間** は…

☑ **アウトプット練習** (正確性・やらかし対策/スピード維持)

社会人の場合、管理20-30分、財務30分-1.5時間など

どんなに得意であっても、毎日少し電卓を使って演習をする！

★計算の配点は大きいため、最後の1週間は少し増やしても良い。

★**夕方など疲れたタイミング**で…

程良く解き方を忘れた問題で、**正確性とスピードの塩梅**を試す。

☑テキストなどで、**細かい知識・場合分け**を1周確認。

特に管理テキスト脚注など注意。

計算科目 おすすめのメンテナンス方法

財務計算

程良く忘れた問題・苦手な問題を実際に解く（夕方はやらかし対策も意識）

周辺の場合分け・ポイント想起

★財務は必ず先に多少アウトプット！負荷を掛ける。

関連するテキスト等を点検（本試験の2週間からは1日1冊など）

管理会計論

理論の対策も兼ねて、テキスト目次から処理を場合分けで想起してから
脚注も含めて細かい暗記点検（本試験前は10日ほどで丁寧に1冊など）

翌日などに同じ論点の計算問題・理論問題を少し演習

例：費目別とCVP暗記確認→翌日に何かしら1問ずつ解く

★即座に処理・テキストを思い出せるか？

各種サポート



TAC



サポート一覧HP

学習の進め方に不安がない場合も、
重要情報の入手や
短期・中期目標確認のため利用。

1. 情報提供 受講生専用ページから登録・アーカイブ視聴

- 公式LINE
- 定期的なオンラインセミナー

2. 1対複数の相談対応

- オンライン質問ルーム(挙手やチャットで質問可能・見学参加もOK) Web School下段
- LINEオープンチャット(上級期から、学習法・財理・監査論につき開設) 受講生専用ページ

3. 1対1の相談対応

通信生も、校舎質問コーナー利用OK！

- オンライン/対面質問コーナー オンラインはWeb School下段から参加

- Web School 質問メール
- 個別成績・学習方法相談

(毎週土曜13時、翌週分のみ予約受付)
成績相談日程表PDF内 リンクから予約

- 学習あんしんサポート サポート一覧HPから
- 就職サポート (フリーダイヤル0120527699/counselor@tac-school.co.jpで随時対応)

※短答生も利用OK

1対1の相談時、より具体的な話ができるように…
✓質問・相談前に、直近で実施したオンラインセミナー
の資料を確認（できれば動画冒頭30分程も視聴）

✓相談時、自己分析結果/現在の自分の課題や
今後の方針、解いた際の下書き/答案等を持参

LINEオープンチャットでの質問対応



学習記録

ビデオブース予約・教室情報

登録情報

問い合わせ

ヘルプ

ログアウト

対象：2024年・2025年合格目標の本科生



受講生専用ページ

2024年合格目標 受講生専用ページのご案内

公式LINEや質問対応用LINEオープンチャット（財務会計論・理論・監査論・学習法相談）、本科生限定のイベント情報や、Zoomを活用したセミナーのアーカイブ動画などを一覧にしてお知らせいたします。

■2024年合格目標 受講生専用ページ ←サイト閲覧パスワード

"1対1"でオンラインで講師に直接質問・相談できる質問・相談コーナーや"1対複数"で講師やチューターに直接質問・相談できる質問・相談ルーム（自習室）を実施しております。

■オンライン質問・相談コーナー／オンライン質問・相談ルーム（自習室） ←サイト閲覧パスワード



LINEサービス

公式LINE

TAC公認会計士講座では、公式LINEを活用し、時期ごとの学習のポイントやセミナー・イベント情報、答練の出題範囲、講義日程の公表等、見逃しがちな重要情報について平林講師よりお知らせします。

※目標年や学習時期によって、公式LINEのアカウント運用方法が異なります。ご自身の状況にあわせて友達追加をしてください。

> 初學者向け

LINEオープンチャット

テキスト・問題集等の内容や学習法に関する質問を、下記講師が承ります。

学習法質問：平林講師

他の参加者に名前や連絡先が表示されることはありません。過去の質問・回答についてはキーワード検索が可能です。また、よくいただく質問については、ノートにまとめています。

> 学習法

TAC2025 学習法質問 (175)

【入門・基礎マスター期セミナーアーカイブ動画共有】

■学習の進め方・優先順位・陥りがちな誤った進め方や立て直し方について、定期的にオンラインセミナーでお伝えしています...

1.2(火)

電卓打男

財務のテキストについて質問です。

財務は問題を繰り返し解くのが良いと思いますがテキストの内容を読み込むの必要かと思ひ読むのがかなり時間がかかります。

他教科はテキスト精読等が重要ですが財務においては学習における比重やバランスが分かりません。その部分についてアドバイス頂けると幸いです。

1

電卓打男

財務のテキストについて質問です。

財務は問題を繰り返し解くのが良いと思いますがテキストの内容を読み込むの必要かと思ひ読むのがかなり時間がかかります...

■財務計算の場合は、問題を解くのが8割〜で、間違えたところ・あやしいところをテキストに戻って周辺確認するのが2割くらいのイメージです。圧倒的なアウトプット量でインプットの穴を塞ぎ科目です。

問題を解いて間違えることで、テキストで書いてある注意点の意味や必要な処理の内容やタイミングが体感できるようになり、解き直すことでスムーズにポイントが想起できるようになります。

何度も間違えるところの把握・ミス一元化することで、直前期は1.5割程度の自習時間で10日くらいで1周できるようになります。

網羅的な知識の確認・処理のパターン分けはテキストに戻る必要がありますが、基本的にTACで与えられた問題は全て解けるようになるために、がんがんに解いて体得していきましょう👍

かあ

【講師】平林 敬

こんにちは！お返事が遅くなりごめんない。

過去の質問について、キーワード検索可能。
よくいただく質問は「ノート」に集約。
7月頃から財理・監査論についても開設予定。

オンライン質問コーナー・質問ルーム



コース

学習記録

ビデオオース予約・
教室情報

登録情報

問い合わせ

ヘルプ

ログアウト

オンライン質問・相談コーナー／質問・相談ルーム（自習室）につきまして

"1対1"でオンラインで講師に直接質問・相談できる質問・相談コーナーや、"1対複数"で講師やゼミ・タムに直接所属・相談できる質問・相談ルーム（自習室）を準備しております。

■オンライン質問・相談コーナー／オンライン質問・相談ルーム（自習室） ←サイト閲覧パスワード

TAC公認会計士講座 「学習安心サポート窓口」

TACで学習を開始したけど、思うように進まない...

その不安や心配ごと、一人で抱えずTACスタッフに相談しませんか？

経験豊かな相談員が皆さまの悩み、不安に寄り添い、心を軽くします。

相談方法はオンライン・校舎・お電話から承ります。

お気軽にご相談ください！

▼詳細は下記にてご確認ください！▼

<https://www.tac-school.co.jp/tacmap/anshin.html>

パスワード入力

このページは限定して公開しております。下のパスワード入力欄にパスワードを入力してください。

OK

→前のページに戻る

資格の学校 TAC

オンライン質問・相談コーナー
オンライン質問・相談ルーム（自習室）

オンラインで合格者講師が
一人ひとりに直接アドバイス！

オンラインで講師に直接、質問・相談できるZoom（インターネットを利用したテレビ会議システム）を活用した質問・相談サービスをご提供いたします。
オンライン上で、合格者講師が一人ひとりに適したアドバイスを行います。
当サポートが皆さまの学習の一助となりましたら幸いです。

▶〔個別〕成績・学習方法相談をご希望の方はコチラ

▶ 1対1で相談！
オンライン質問・相談コーナー

▶ 1対複数で相談！
オンライン質問・相談ルーム（自習室）

租税法 13:00～17:00 中本 峻佑 講師

▶ ご参加はコチラ

3月19日（火）

企業法 16:00～19:00 横 秀樹 講師

▶ ご参加はコチラ

3月20日（水）

財務会計論(計算)/租税法 10:00～12:00 三田 裕也 講師

▶ ご参加はコチラ

TAC

エントリーされた方を順番にご招待します。もししばらくお待ち
前の方の相談対応が終わるまで、しばらくの間、お待ちください。
相談希望者が多数の場合、ご招待するまでに長時間かかる場合がございます。
予めご了承ください。

質問コーナー

※オンライン質問コーナーはビデオオフでもOK

TAC

TAC公認会計士講座

【関東地区 質問・相談コーナー】

3月予定表

確定版

・【質問・相談コーナー】（成績相談は除く）は、**お申込みの方の受講相談**にもご利用いただけます。ご利用方法は各校舎にお問い合わせください。
・オンラインで質問できる「質問・相談コーナー（Zoom版）」の利用方法は、TAC WEB SCHOOL内のお知らせ（TOP画面）をご覧ください。

日	水	道	橋	校	新	宿	校	池	袋	校	洗	谷	校	横	浜	校	立	川	校	津	沼	校	町	田	校	大	宮	校	Zoom	日
3/1	金	企業 阿部			経営 森田			3/1	簿記 中田		3/1	T A 立川		管理 奥野			3/1	簿記 奥野	企業 橋									3/1	金	
3/2	土	T A 立川			管理 安達	財政 吉橋		3/2	T A 立川		3/2	T A 立川		管理 奥野			3/2	T A 立川	企業 橋	経営 奥野								3/2	土	
3/3	日				企業 橋			3/3	企業 橋		3/3	T A 立川		T A 立川			3/3		管理 安達	経営 小山	企業 丸山							3/3	日	
3/4	月	管理 安達	経営 奥野		管理 奥野			3/4	T A 立川	簿記 奥野	3/4	T A 立川		管理 奥野	経営 小山		3/4		管理 安達	経営 奥野	企業 丸山							3/4	月	
3/5	火	財政 奥野			T A 立川	管理 奥野		3/5	財政 奥野	企業 丸山	3/5			企業 橋			3/5	企業 橋	簿記 奥野									3/5	火	
3/6	水	管理 奥野			T A 立川	管理 奥野		3/6	管理 奥野		3/6			企業 橋			3/6		簿記 奥野									3/6	水	
3/7	木				経営 奥野	財政 奥野		3/7			3/7						3/7		企業 橋									3/7	木	
3/8	金	企業 阿部			経営 奥野			3/8	財政 奥野		3/8	T A 立川		管理 奥野			3/8		簿記 奥野	T A 立川								3/8	金	
3/9	土	T A 立川			T A 立川			3/9	T A 立川		3/9			管理 奥野			3/9		簿記 奥野	T A 立川								3/9	土	
3/10	日				T A 立川			3/10	簿記 中田		3/10						3/10		簿記 奥野									3/10	日	
3/11	月				経営 奥野			3/11	簿記 奥野		3/11	財政 奥野		財政 奥野			3/11		簿記 奥野									3/11	月	
3/12	火	管理 安達	経営 奥野		T A 立川			3/12	企業 丸山		3/12	企業 丸山		企業 丸山			3/12	企業 丸山	簿記 奥野									3/12	火	
3/13	水	管理 奥野			企業 丸山	管理 奥野	T A 立川	3/13			3/13			企業 丸山			3/13		簿記 奥野									3/13	水	
3/14	木	T A 立川			企業 丸山			3/14	T A 立川	簿記 奥野	3/14	T A 立川		企業 丸山			3/14		簿記 奥野									3/14	木	
3/15	金	企業 阿部			企業 丸山	経営 奥野		3/15	財政 奥野		3/15	簿記 奥野					3/15		簿記 奥野									3/15	金	
3/16	土	T A 立川			T A 立川			3/16	簿記 奥野		3/16			簿記 奥野			3/16		簿記 奥野									3/16	土	
3/17	日				T A 立川			3/17	T A 立川		3/17	T A 立川		簿記 奥野			3/17		簿記 奥野									3/17	日	
3/18	月				簿記 奥野			3/18	企業 丸山		3/18	企業 丸山		簿記 奥野			3/18		簿記 奥野									3/18	月	
3/19	火	財政 奥野			T A 立川	管理 奥野		3/19	財政 奥野	企業 丸山	3/19			簿記 奥野			3/19		簿記 奥野									3/19	火	
3/20	水				管理 奥野	経営 奥野		3/20			3/20			簿記 奥野			3/20		簿記 奥野									3/20	水	
3/21	木	T A 立川			財政 奥野	簿記 奥野		3/21	T A 立川		3/21	T A 立川		簿記 奥野			3/21		簿記 奥野									3/21	木	
3/22	金	企業 阿部			財政 奥野			3/22	簿記 奥野		3/22	簿記 奥野					3/22		簿記 奥野									3/22	金	
3/23	土	T A 立川			T A 立川			3/23	T A 立川		3/23	T A 立川		簿記 奥野			3/23		簿記 奥野									3/23	土	
3/24	日				T A 立川			3/24	簿記 奥野		3/24						3/24		簿記 奥野									3/24	日	
3/25	月				管理 奥野	経営 奥野		3/25	簿記 奥野		3/25	簿記 奥野		簿記 奥野			3/25		簿記 奥野									3/25	月	
3/26	火	財政 奥野			T A 立川	管理 奥野		3/26	簿記 奥野	企業 丸山	3/26			簿記 奥野			3/26		簿記 奥野									3/26	火	
3/27	水				簿記 奥野			3/27	簿記 奥野		3/27			簿記 奥野			3/27		簿記 奥野									3/27	水	
3/28	木	T A 立川			簿記 奥野			3/28	簿記 奥野		3/28	T A 立川		簿記 奥野			3/28		簿記 奥野									3/28	木	
3/29	金	企業 阿部			簿記 奥野			3/29	簿記 奥野		3/29	T A 立川		簿記 奥野			3/29		簿記 奥野									3/29	金	
3/30	土	T A 立川			簿記 奥野			3/30	簿記 奥野		3/30	T A 立川		簿記 奥野			3/30		簿記 奥野									3/30	土	
3/31	日				簿記 奥野			3/31	簿記 奥野		3/31	T A 立川		簿記 奥野			3/31		簿記 奥野									3/31	日	

【日吉・早稲田 質問・相談コーナー】

日	日	吉	校	早	稲	田	校
3/1	金	TA 立川				財政 奥野	
3/2	土	TA 立川				TA 立川	
3/3	日					経営 奥野	
3/4	月	簿記 奥野				経営 奥野	
3/5	火	簿記 奥野				簿記 奥野	
3/6	水	簿記 奥野				簿記 奥野	
3/7	木	簿記 奥野				簿記 奥野	
3/8	金	簿記 奥野				簿記 奥野	
3/9	土	簿記 奥野				簿記 奥野	
3/10	日					簿記 奥野	
3/11	月	簿記 奥野				簿記 奥野	
3/12	火	簿記 奥野				簿記 奥野	
3/13	水	簿記 奥野				簿記 奥野	
3/14	木	簿記 奥野				簿記 奥野	
3/15	金	簿記 奥野				簿記 奥野	
3/16	土	簿記 奥野				簿記 奥野	
3/17	日					簿記 奥野	
3/18	月	簿記 奥野				簿記 奥野	
3/19	火	簿記 奥野				簿記 奥野	
3/20	水	簿記 奥野				簿記 奥野	
3/21	木	簿記 奥野				簿記 奥野	
3/22	金	簿記 奥野				簿記 奥野	
3/23	土	簿記 奥野				簿記 奥野	
3/24	日					簿記 奥野	
3/25	月	簿記 奥野				簿記 奥野	
3/26	火	簿記 奥野				簿記 奥野	
3/27	水	簿記 奥野				簿記 奥野	
3/28	木	簿記 奥野				簿記 奥野	
3/29	金	簿記 奥野				簿記 奥野	
3/30	土	簿記 奥野				簿記 奥野	
3/31	日					簿記 奥野	

TAC公認会計士講座「質問・相談コーナー」日程表									
2023年10月 両国校									
日	時	内容	講師	備考	日	時	内容	講師	備考
10/1	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/1	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/2	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/2	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/3	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/3	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/4	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/4	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/5	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/5	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/6	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/6	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/7	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/7	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/8	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/8	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/9	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/9	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/10	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/10	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/11	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/11	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/12	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/12	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/13	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/13	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/14	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/14	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/15	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/15	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/16	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/16	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/17	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/17	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/18	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/18	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/19	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/19	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/20	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/20	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/21	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/21	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/22	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/22	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/23	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/23	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/24	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/24	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/25	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/25	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/26	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/26	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/27	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/27	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/28	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/28	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/29	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/29	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/30	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/30	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	
10/31	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博		10/31	10:00-11:00	簿記 奥野	奥野 博	

経営学・ファイナンシャル経理の質問・相談を承ります。成績相談、受験相談は、通常の「経営」の授業に利用いたします。
TAC（チームTAC）：公認会計士試験合格者チャーターの質問・相談を承ります。（授業時間外）

（指示有効期限：2024/3/31）

▲オンライン
質問コーナー
（受講生のみ）



オンライン・対面実施 全国校舎 質問・相談コーナー日程表

オンライン質問ルーム日程表

匿名/ビデオオフでOK、見学参加可能

TAC

TAC 公認会計士講座 3/19公表版 3月オンライン質問ルーム(1対複数)待機

■3/3(日)12-18時

12-14時 [財理]平林講師 主に短答生向け
12-14時 立原さん(12→8水道橋校チューター)
14-16時 [企業法]宮内講師
15-17時 水上さん(5→8早稲田校チューター)
16-18時 [財理]平林講師 主に論文生向け
※論文基礎答練3まで質問OK

✓講師や合格者が2時間ずつ待機
予約不要 15分ほどずつ対応

✓zoomのブレイクアウトルーム機能を使用・ビデオオフ・匿名参加OK

✓質問がある場合、挙手ボタンを押して待つ。チャット欄か音声で質問。

✓人数制限なし/匿名や見学参加OK
(お名前を「見学」とするなど)

✓答案等を画面共有して
相談可能

【参加方法】
web school トップページ下段
パスワード付ページ
(ブックマーク可能)



■3/13(水)12-19時

12-15時 [財理]平林講師 主に論文生向け
12-14時 齋藤さん(12→8町田校チューター)
14-16時 荒井さん(12→8渋谷校等チューター)
16-19時 [財理]平林講師 主に短答生向け
※論文基礎答練3まで質問OK

★1対1のオンライン/対面
質問・相談コーナーは、
別途毎日実施
(質問・相談コーナー日程表)

■3/24(日)12-18時

12-14時 [財理]平林講師 主に短答生向け
12-14時 福田さん(12→8町田校 退職専念)
14-16時 [企業法]宮内講師
14-16時 北川さん(12→8新宿校チューター)
16-18時 [財理]平林講師 主に論文生向け
※論文応用答練1まで質問OK

■3/31(日)12-18時

12-14時 [財理]平林講師 主に論文生向け
12-14時 中村さん(12→8水道橋校等チューター)
13-15時 伊藤さん(12→8池袋校チューター)
14-16時 [企業法]宮内講師
16-18時 [財理]平林講師 主に短答生向け
※論文応用答練1まで質問OK

学習記録 ▼ ビデオブース予約・教室情報
登録情報 問い合わせ ヘルプ ログアウト

オンライン質問・相談コーナー/質問・相談ルーム(自習室)につきまして

"1対1"でオンラインで講師に直接質問・相談できる質問・相談コーナーや、"1対複数"で講師やチューターに直接質問・相談できる質問・相談ルーム(自習室)を実施しております。

■オンライン質問・相談コーナー/オンライン質問・相談ルーム(自習室) ←サイト閲覧パスワード

TAC公認会計士講座 「学習安心サポート窓口」

パスワード入力

このページは限定して公開しております。下のパスワード入力欄にパスワードを入力してください。

OK

→前のページに戻る

資格の学校 TAC

オンライン質問・相談コーナー
オンライン質問・相談ルーム(自習室)

オンラインで合格者講師が
一人ひとりに直接アドバイス！

オンラインで講師に直接、質問・相談できるZoom(インターネットを利用したテレビ会議システム)を活用した質問・相談サービスをご提供いたします。
オンライン上で、合格者講師が一人ひとりに適したアドバイスをいたします。
当サポートが属する各の学部の一助となりまいります。

> [お問い合わせ] 成績、学習方法を相談をご希望の方はコチラ

- 1対1で相談！
オンライン質問・相談コーナー
- 1対複数で相談！
オンライン質問・相談ルーム(自習室)



3月24日(日) 自習室 12:00~18:00

質問・相談ルーム

講師時間 12:00~14:00 <短答生向け> 平林講師
14:00~16:00 <企業法> 宮内講師
16:00~18:00 <論文生向け> 平林講師
※論文応用答練1まで質問OK

チューター時間 12:00~14:00 福田チューター
16:00~18:00 北川チューター

> ご参加はコチラ

参考：社会人通信生合格者 インタビュー動画

TAC

TAC 公認会計士講座 2/9(木)社会人合格者インタビュー① アーカイブ版 p.4/10

平日の過ごし方(勉強時間5h35m)

1	2	3	4	5	6	7		8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20		21	22	23	24										
睡眠			起床	勉強 (2h45m)		朝の準備		勉強 (45m)	仕事			昼食	昼休み 勉強 (45m)		仕事			勉強 (20m)		夕食 休憩		勉強 (1h)	風呂 就寝 準備		睡眠										
						歩きながらと電車の中で勉強 (15m) 会社のデスクで勉強(30m)												歩きながらと電車の中で 勉強(20m)												お風呂の中で、今日やったこと を思い出しながら振り返り					

2年間の勉強時間 配分記録

科目名	2021年12月	2021年1月	2021年2月	2021年3月	2021年4月	2021年5月	2021年6月	2021年7月	2021年8月	2021年9月	2021年10月	2021年11月	短答まで合計	比率
財務(計算)	51.32	63.21	70.38	78.24	75.42	79.10	38.15	60.29	52.17	36.33	43.42	42.35	689.38	33.8%
財務(理論)	0.00	0.00	7.21	24.14	29.33	22.43	22.44	45.07	39.13	35.38	40.37	37.22	304.32	14.8%
管理	43.13	20.27	44.16	44.40	32.37	39.31	34.44	47.34	44.07	43.02	37.49	40.22	472.25	23.0%
企業	14.59	31.40	21.45	34.33	28.39	31.43	29.39	24.03	32.59	28.42	35.40	33.35	346.18	17.0%
経産	0.00	0.00	0.00	18.04	39.02	24.33	26.07	24.37	35.13	36.49	35.00		238.25	11.8%
税理	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0%
経営	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0%
合計	109.41	115.34	143.58	181.57	194.54	208.09	149.55	203.20	193.12	179.08	194.37	188.54	2053.19	100.0%

(※1) 2021年10月頃より、各科目の勉強時間のバランスを取ることを意識。

科目名	2021年12月	2022年1月	2022年2月	2022年3月	2022年4月	2022年5月	2022年6月	2022年7月	2022年8月	短答〜論文合計	比率
財務(計算)	27.40	17.58	19.10	22.34	12.25	18.31	24.34	26.50	17.26	189.08	11.0%
財務(理論)	31.58	22.50	23.32	29.29	23.08	28.27	28.42	26.41	19.42	234.25	13.9%
管理	36.30	24.07	33.12	25.25	19.42	19.46	24.34	25.50	20.00	240.06	14.3%
企業	25.35	18.14	10.31	17.15	17.23	23.06	29.30	29.30	19.05	190.09	11.3%
経産	22.07	18.26	9.23	25.30	33.33	29.48	30.20	32.14	21.11	218.33	13.0%
税理	25.53	54.31	58.42	57.18	43.18	34.11	35.45	36.31	21.40	385.58	21.7%
経営	18.49	28.44	22.56	26.22	31.25	39.47	26.42	34.33	21.06	250.24	14.9%
合計	182.30	196.58	179.26	203.53	180.54	185.37	200.07	215.09	140.19	1984.53	100.0%

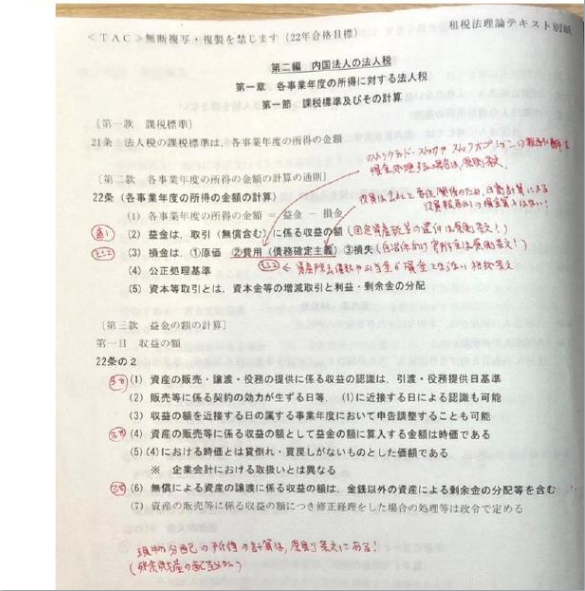
(※2) 2022年1月〜3月は、管理会計テキストチェックゼミにてパナリストとして参加したため、管理会計の勉強時間が多い。

(※3) 2022年8月頃より、各科目の勉強時間のバランスを取ることを意識。

(※) 講義スケジュールは、収録校の実際のスケジュールを参考にしながら決めた(収録校で週3回講義が予定されていたら、自分も週3回講義日程を組む等)
(※) 全期間において、可能な限り1日に全ての科目に触れることを意識(1科目10〜15分でもとにかく触れる)
(※) 全期公開模試は、全て会場受験。
(※) 論文対策講義は、監修(関西 岡田講師)のみ受講。



租税法理論 (直前期 15 分ほどなど)



社会人通信生合格者インタビュー アーカイブ視聴申込
https://lp.tac-school.co.jp/-20230209-_03-LP4.html

平林Twitter



※LINEオープンチャットで相談しにくい内容の場合、Twitter(X)のDMでもご相談を承ります。
ご質問に口頭でお答えするTwitter(X)スペースを、不定期/録音有で開催しています。ご活用ください。
TAC生向けのセミナー・公式LINEの方が情報をより充実させてお伝えしているため、
スペースは視聴せずでも情報の不足はありません。実施の際には公式LINEで告知します。

https://twitter.com/hirabayashi_tac